

平成18年度自然環境保全地域等追跡調査（現地調査）地域の選定等について

1 平成18年度自然環境保全地域等追跡調査（現地調査）地域

(1) 自然環境保全地域（3地域）

選定理由： 経年変化を調査する必要があるため、原則、ローテーションにより選定する。

- ア 伊熊神社社叢（豊田市）・・・・・・平成15年度以来の調査
- イ 白鳥山（北設楽郡設楽町）・・・・平成15年度以来の調査
- ウ 山中八幡宮（岡崎市）・・・・・・平成15年度の指定前調査以来の調査

(2) 自然環境保全地域候補（3地区）

選定理由： 経年変化を調査する必要があるため、原則、ローテーションにより選定する。

- ア 飛山池（知多郡東浦町）・・・・・・平成15年度以来の調査
- イ 御園岩山（北設楽郡東栄町）・・・・平成15年度以来の調査
- ウ 吉川峠（新城市）・・・・・・平成15年度以来の調査

(3) すぐれた自然地域（自然公園内：5地区）

選定理由： 経年変化を調査する必要があるため、原則、ローテーションにより選定する。

- ア 石巻山（豊橋市）・・・・・・平成12年度以来の調査
- イ 富具崎（知多郡美浜町）・・・・・・平成13年度以来の調査
- ウ 茶臼山（北設楽郡豊根村）・・・・平成13年度以来の調査
- エ 宮山・古山（田原市）・・・・・・平成13年度以来の調査
- オ 王滝溪谷（豊田市）・・・・・・平成11年度以来の調査

2 調査地域の分担

協議会において、各部門（植物、動物、地形・地質）の専門調査員による相互調整により、分担し、決定する。

3 調査期日

職業が教諭である専門調査員については、職務（学校教育）に支障のない日に実施する必要があることなどから、原則、日曜日に実施することとし、具体的には、協議会において、各部門（植物、動物、地形・地質）の専門調査員による相互調整により決定する。